

1号様式

記録者 事務局次長 須田 真喜子

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和7年6月11日(火)
招集の場所	議員控室
開会	午後 4時00分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 赤坂 芳則 委員 平吹 俊雄 委員 藤田 洋一 委員 前原 吉宏 委員 村松 秀雄 (議長 鈴木 宏通)
欠席者	
職務のため出席した者の職氏名	事務局次長 須田 真喜子
会議事項	1) 子育て環境の充実について ・行政視察について 2) 陳情についての検討 3) その他
その他	なし
閉会	午後 4時20分

2号様式 協議の経過

	<p>開会</p>
柳田委員長	<p>お疲れさまでございます。引き続きで申し訳ありません。 ただいまより、第14回の教育民生常任委員会を始めさせていただきます。 本会議より引き続き皆さんお疲れのところでございますので、要点を、早めに終わらせたいと思いますので、御協力よろしくお願ひします。 それでは、早速、会議事項のほうに入っていきたいと思ひます。 ただいまの出席委員6名でございますので、委員会は成立しております。</p> <p>それでは、1)番、子育て環境の充実についての中の行政視察についてでございます。 これまでの経過を事務局のほうから説明お願ひいたします。</p>
須田次長	<p>はい、これまでの経緯ということでございます。 本日、行程表がまだ完成しておらず、まだお配りできません。口頭で説明をさせていただきます。 まず、今のところ、現時点で決まっておりますのが、日帰りの県内の日帰り日程、7月18日午前中に「なとりパーク」。朝8時15分くらいに役場庁舎を公用車キャラバンで出発し、イオンモール名取に到着が9時45分くらいと見ております。現地で名取市役所の担当の方から説明を頂きながら見学をさせていただきます。その後11時頃、名取を出発し女川に向かいます。女川着12時過ぎ、女川で昼食を予定しております。そして、午後2時頃から女川町の病児病後児保育室「じょっこ おながわ」施設を見ながら係の方に説明を受け、3時半くらいに女川を出発し、5時役場到着といった流れでございます。 そして、翌週、7月23日～24日の千葉県のと古町と柏市でございます。現在、旅行会社のほうで色々なルートを探してございまして、行程は確定してございませぬので、大まかにご説明させていただきます。1日目は午後2時頃から1時間半程度、と古町役場で説明をいただきまして、その後、その日のうちに柏市へ移動し、宿泊は柏駅前のホテルを予約させていただいております。2日目は研修場所の柏市子ども・子育て支援複合施設「てとて」まで、ホテルから徒歩圏内ですて、タクシーか徒歩で移動、10時くらいから2時間程度ご説明いただいて、12時過ぎくらいに柏駅近辺で昼食、15時～16時頃の新幹線で帰路、といった流れでございます。</p>
柳田委員長	<p>細かい行程は、後ほど旅行会社から書類が来次第ということですね。</p>
須田次長	<p>はい。</p>
柳田委員長	<p>日帰りで県内、1泊2日で千葉県の行政視察を行いますので、皆さん御準備のほうよろしくお願ひします。 ほかにこちらのほうで何か聞きたいことございませぬか。</p>

よろしいですか。

(「はい。」の声)

それではこちらのほうは以上とします。

続きまして、2) 番、陳情書の検討ということでございますが、今回の議会の初日に、皆さんに陳情書等一覧が配られたと思いますが、3件ありまして、そのうちの2番目と3番目の2点を、教育民生常任委員会で検討いただきたいということで、議会運営委員会から負託されてきました。こちらの扱いについて皆さんに一考願いたいと思うんですけども、まず1点がですね加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度創設等を求める陳情書、内容は、加齢による難聴の高い補聴器を買うときの補助金をぜひ検討していただきたいと、また、健康診断で難聴の検査も導入していただきたい、というような申出の陳情でございました。こちらの扱いですけど、皆さんはどうお考えでしょうか。聴力検査についてはドック等、町で補助をして行われている検査項目に含まれております。そういう部分を見ると全員には必要ではないのかなと思うところもありますし、また、加齢による補聴器購入というのもですね、それぞれ、差があるのかなと。障害による補聴器購入に対しては補助が出ていますので、この辺も扱いどうなのかなあ、と思っております。どうしても意見書を出したいっていうのでなければ、皆さんで共通認識を持っていただいて、もし、一般質問等で皆さんのほうからしたいというのは、それでもいいのかなと思っておりますがいかがでしょうか。異論ありませんか。

(「はい。」の声)

では、1点目の加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度創設等を求める陳情書に関しましては、皆さんに情報共有ということで、終わりたいと思います。

それともう1点、診療報酬及び介護報酬の抜本的引上げ等による労働者の処遇改善と医療機関や介護施設の経営改善を求める陳情書ということでございました。内容のほう、皆さんもある程度見ていただいていると思いますが、地域医療を守るために今病院経営が難しい状況になっていると。そういった中で医療従事者も仕事の大変さに対する賃金問題等、そういう部分の改善を求めていただきたいというものです。実際ですね、赤字の病院が多いということで、大変な状況であるっていうのは皆さん御存じのとおりだと思うんですけども、こちらのほうどうするかですね。ただ、あくまでそこを改善することによって今度は私個人の考えでは国民健康保険的な部分のね、負担も増えてくるのかなと思う部分でございます。＜意見書案＞の1.2.3と3つ記載してありますが、先ほど私がお話した内容も書いてあるんですけども、なかなか、こちらのほうも難しいかなと。こちらのほうにつきましても、今後、私たちも勉強して行くということも考えて、今回は情報共有という形にしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

	<p>(「はい。」の声)</p> <p>よろしいですか。</p> <p>それでは、議会運営委員会から負託されました陳情書2点につきましては、情報共有という形で常任委員会としては特別、動きはしないということで決めさせていただきます。</p> <p>陳情書の検討については以上でございます。</p> <p>それと、その他の部分で私のほうから報告がございます。</p> <p>まず、諸報告にもありましたが、5月2日に令和7年度の教職員歓送迎会がございました。コロナで一時期中断していたようですが、昨年から私にもお声がかかるようになりまして、今年度は議長、副議長と教育民生常任委員会委員長として私にお声がかかり参加させていただきました。</p> <p>もう1点、LMC 地域交流会 in 大崎「地域医療の井戸端会議」というものがパレット大崎で開催され、基調講演で南郷病院の菅原院長が参加されるということで、議運の際に急遽お話頂いたんですが、急な案内でしたので、私が代表して参加してまいりました。参加はしてきましたが、内容的には、医者の方が医者の方に説明するような、シンポジウムであったり。大崎広域の連携の話も最初のほうに少しありましたが、あまり皆さんの参考になるような、私も参考になることないなと思って、菅原院長が座長を務めるところまでは聞いて帰ってまいりました。</p> <p>報告は以上です。</p> <p>あと、先ほど全協でも話ありましたが7月4日仙台研修でございます。3日が総務産業建設で4日が教育民生です。</p> <p>(「すみません、委員長」の声)</p> <p>はい、前原委員。</p>
前原委員	都合悪いので3日に行きたいんですけど、よろしいでしょうか。
柳田委員長	<p>それちょっと事務局に確認してみます。</p> <p>事務局のほうで大体半々で、ということだったので、調整可能であれば、ぜひよろしくお願ひします。</p> <p>他に4日都合悪い方いますか。</p> <p>(「いません。」の声)</p> <p>はい、では、7月4日よろしくお願ひします。</p> <p>それでは常任委員会のほうから以上になります。皆さんから何かお話ございますか。</p> <p>(「ありません。」の声)</p> <p>研修まで体調の方、急にインフルエンザ等ならないようよろしくお願ひします。</p> <p>事務局が何かありますか。大丈夫ですか。</p> <p>(「ありません。」の声)</p>

	はい、では副委員長。よろしくお願いします。
赤坂副委員長	本日は会議続きでですね、大分遅くまで皆さんには頑張ってもらって本当に御苦労様でした。 以上をもって、教育民生常任委員会を終了いたします。
柳田委員長	すみません。 次回の日程ですが、7月4日の10時から常任委員会、その後、議員講座で仙台へ、皆さんそろって電車で行きましょう。 そういうことでよろしくお願いします。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 7年 6月 11日

教育、民生常任委員会

委員長
